



朝十小だより

朝霞市立朝霞第十小学校

令和4年 5月号

〒351-0023

朝霞市溝沼828-1

TEL 048-469-5443

在籍児童数 729名

学校教育目標 意欲ある子・考える子・健やかな子

～ 豊かな学びで楽しさと笑顔あふれる朝霞十小 ～

「生きる力」と「生かす力」

校長 岩崎 英雄

春らしく、暖かな日差しの中で令和4年度の始業式、そして入学式を無事に終えることができ、このままこの天気が続くと思いきや・・・コートが必要な日があったり、雨が続いたり、気温が30度に迫る日があったりと、衣服と体調管理に戸惑う4月となりました。保護者や地域の皆様におかれましては、風邪など引かぬよう体調管理にも十分お気を付けいただければと存じます。

その4月ですが、1年生も本格的に給食もスタートし、担任はもちろん、補助の先生や6年生にお手伝いをしてもらいながら自分たちで、様々な活動に一生懸命に取り組んでいる姿が見られます。5月も更に多くの活動や学びを「楽しく」取り組んでほしいと思っています。

さて、本校の学校教育目標は、上記タイトルの下にあるように「意欲ある子」「考える子」「健やかな子」です。ですが、実はその後に「社会に『生かす』力の育成」というサブテーマも付いているのです。これは「意欲ある子」「考える子」「健やかな子」の頭文字をとって「生かす」となっていますが、社会に「生きる」と社会に「生かす」では大きく意味が異なります。学校は、基礎的な知識・技能を確実に習得し、それらを活用して、考え、判断し、表現することによる問題解決力や、豊かな人間性、たくましく生きるための健康・体力、つまり子供たちの「生きる力」を育むことを目指しています。子供たちは日々学ぶことで生きる力を身に付けていくわけですが、それは決して本人の自助努力で完結するものではありません。当たり前ですが、保護者や家族の愛と優しさがなければ成長できません。ご近所の方や地域の人生の先輩からは様々な体験



4/21 1年ならし給食



4/13 1年交通安全教室

活動を通して、今まで知らなかった世界を教えてください。もちろん友達との関わりを通して喜怒哀楽を共にするうちに心が耕されていきます。そう考えると、「生きる」ことは「生かされる」ことの裏返しという気がします。家庭や地域、学校で多くの人に支

えられて、大人になった時に自立できる力を身に付けることができます。だからこそ、身に付けた力を将来、社会に「生かす」ことが求められるのだと思います。学校ではこれからも

「生かす」、そして「生かされる」ことの意義をしっかりと理解した上で、一人ひとりの児童が「生きる力」を着実に身に付けることができるよう努めてまいります。



4/6 6年生準備登校